

PT-RQ7 シリーズ

1チップDLP® プロジェクター

※ PT-RZ6JLは2024年度 第3四半期 発売予定です。

印象的なイマーシブ演出を
かつてなく身近な空間に。
小型軽量で設置もしやすい
1チップDLP® 4Kモデル



ブラックモデル
※投写レンズは別売です。

ホワイトモデル
※PT-RZ6JLのみ。
仕様はブラックモデルと同等です。

■ 主な特長

01 | 作品を印象的に映し出す多彩な映像表現

当社 4K ラインアップに 6,500 lm~7,500 lmの明るさを備えた 1チップDLP®モデルが登場。4K 映像*1、240 Hz/1080p 再生*2、さらには専用ソフトウェア「ET-SWR10」*3との連携で動体プロジェクションマッピングも可能にします。ダイナミックコントラストやリッチカラーエンハンサーに加え、デジタルアート投影に特化した新モードをご用意。迫力のイマーシブ演出に最適な色彩・コントラスト感を実現します。

02 | 高い拡張性と設置しやすい小型軽量ボディ

現行品*4から約29%サイズダウンさせた16.6kgの軽量ボディが、輸送効率を高めCO2削減に貢献。自社製または他社製のIntel® SDMファンクションボード*5に対応し、メディアプロセッサボード「ET-SBFMP10」を装着すれば、マルチスクリーン調整をカメラ連携で自動化できます*6。オプションレンズは既存のDLEシリーズを活用できるほか、マウンター機構の強化により、超短焦点ズームレンズ「ET-DLE020G/ET-DLE020」が補助金具なしで取り付けられるようになりました。

03 | 環境にも配慮した高信頼なプロジェクター設計

サステナブルな設計で人にも地球にも配慮した運用をサポート。光学エンジン・レーザー光源モジュールともに IEC 規格 60529/JIS C0920 IP5X (防塵形)*7に適合し、フィルターレスによる 20,000 時間*8 メンテナンスフリーで長期間安定した映像を届けます。樹脂材料の約 73%*9 に再生プラスチックを活用し、明るさ感を維持しながら電力を抑える「エコブーストモード」も新たに搭載。ストレスのないショー運営を支えるため、光源トラブルに強い「マルチレーザードライブエンジン」や、信号不具合による中断を防ぐ「バックアップ入力*10」機能も実装しています。

PT-RQ7 シリーズ			
	PT-RQ7JL	PT-RQ6JL	PT-RZ6JL
光出力	7,500 lm**11/7,700 lm (センター)**12	6,500 lm**11/6,700 lm (センター)**12	
解像度	4K (3840 x 2160 ドット)**13		WUXGA (1920 x 1200 ドット)



*1 PT-RQ7JL/RQ6JL のみ。*2 PT-RQ7JL/RQ6JL のみ。1080p までの信号入力に対応。表示フレームレートは入力信号のフレームレートに依存します。PT-RQ7JL/RQ6JL で 1080/100p、1080/120p または 1080/240p のコンテンツを投写する場合、エッジブレンドリングおよび幾何学補正はご利用いただけません。*3 PT-RQ7JL/RQ6JL のみ。高速追従プロジェクションマッピングシステム「ET-SWR10」は別売です。詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。*4 PT-RZ690JLと本体の体積を比べた場合。*5 Intel® SDM ファンクションボードは別売です。Intel® SDM 仕様に対応した他社製品すべての動作を保証するものではありません。*6 「ET-SBFMP10」(別売)は2024年度第3四半期発売予定です。対応カメラは株式会社ニコン製 D5200/D5300/D5500/D5600/D7500/Z50 になります。*7 本機の防塵性能は、全ての条件下(導電性の粉塵が舞う環境など)の使用における製品の無破損、無故障を保証するものではありません。油分、塩分、水分を含むスモークのある環境の場合はエンクロージャーなどをお使いください。*8 [運用モード]を[ノーマル]、[映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[3]に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度 35°C、海拔 700 m、ほこり環境 0.15 mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*9 プロジェクター本体に使用しているプラスチック部品の総重量に対する比率です。投写レンズ、プリント基板、ラベル、ケーブル、コネクタ、電子部品、カラーセンサーケース、光学部品、ESD 部品、EMI 部品の接着剤、コーティングは除きます。*10 組み合わせは固定です。プライマリ信号(またはセカンダリ信号)が中断された際に、自動的にセカンダリ信号(またはプライマリ信号)に切り換わります。*11 ET-DLE170 装着時。工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。*12 [ノーマル]モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。*13 クワッドピクセルドライブ: オン時の最大表示解像度(3840 x 2160)。*14 PT-RZ6JLで4K信号を入力する場合、映像はプロジェクターの表示解像度にリサイズされます。4K/60pまたは4K/50p信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットはYPrPb 4:2:0のみです。

業務用プロジェクターの最新情報はホームページで

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

●設置写真はイメージです。●画像ははめ込み合成です。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。



その他の特長

- Art-Net DMX、PJLink™、Crestron Connected™ V2、Crestron XiO Cloud™、Extron XTP®に対応
- 最大4つのユーザーイメージ(BMP/PNG/JPEG)を登録してテストパターン/スタートアッププログ/スクリーンセーバーなどに活用可能^{*1}
- インターネットプロトコル「IPv6²」に対応
- LAN/USB経由での「データローディング」機能^{*3}
- AJ-WM50GT/USBメモリー接続と5V/2A給電(DC出力)に対応
- DICOMシミュレーションモード
- 波形モニター機能

^{*1}「ロゴ転送ソフトウェア」の後継機能となります。^{*2}ワイヤレスモジュールAJ-WM50GTはIPv6に対応しておりません。^{*3}同一シリーズ内で解像度が同じ機種のみ実行可能。パスワード、プロジェクターID、ネットワーク設定を除く。

詳しい製品情報ははこちら



QRコードをスキャンすれば
本シリーズの製品ページにアクセスできます

安心して使用できる
3年/20,000時間^{*}を保証

パナソニックのSOLID SHINEレーザー技術により、ご使用中に、万が一故障しても、3年もしくは20,000時間^{*}まで保証いたします。

購入後3年もしくは20,000時間保証^{*}となります。ただし、消耗品類(電池など)およびリモコンは保証対象外となります。
^{*}3年または換算使用時間20,000時間の早い方となります。

[保証期間について](注)本体購入後、同梱されている「お客様情報+保証書」に必要事項のご記入を必ずお確かめの上、大切に保管してください。
(注)保証期間内であっても、有償修理となる場合がございます。

仕様

機種	PT-RQ7JL	PT-RQ6JL	PT-RZ6JL
プロジェクタータイプ	1チップDLP [®] プロジェクター		
DLP [®] チップ 素子サイズ	0.65型(アスペクト比16:9)		
表示方式	DLP [®] チップ1枚DLP [®] 方式		
光源	レーザーダイオード		
光出力 ^{*1}	7,500lm ^{*2} /7,700lm(センター) ^{*3}	6,500lm ^{*2} /6,700lm(センター) ^{*3}	
光出力半減時間 ^{*4}	20,000時間(ノーマル/静音)、24,000時間(ECO)		
解像度	4K(3840x2160ドット)(クワッドピクセルドライブ:オン時)		
コントラスト比 ^{*2}	15,000:1(全白/全黒)[ダイナミックコントラスト:[3]時]		
投写画面サイズ	50~200型(ET-DLE055使用時)、50~600型(ET-DLE060/ET-DLE085/ET-DLE105/ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250/ET-DLE350/ET-DLE450使用時)、100~350型(ET-DLE035使用時)、100~400型(ET-DLE020G/ET-DLE020使用時)		
周辺照度比 ^{*2}	90%		
レンズ	オプション(別売品)(本機にはレンズを付属しておりません)		
レンズシフト(レンズマウンターの原点位置)	上下	+66%、-18%(ET-DLE085/ET-DLE105使用時)+60%、-18%、ET-DLE060使用時+50%、-18%、ET-DLE020G/ET-DLE020使用時+55%、-22%、ET-DLE035使用時+97%(電動)	+60%、-16%(ET-DLE085/ET-DLE105使用時)+55%、-16%、ET-DLE060使用時+40%、-16%、ET-DLE020G/ET-DLE020使用時+50%、-20%、ET-DLE035使用時+88%(電動)
	左右 ^{*5}	+30%、-10%(ET-DLE085/ET-DLE105使用時)+28%、-10%、ET-DLE060使用時+19%、-10%、ET-DLE020G/ET-DLE020使用時+10%、-20%(電動)	
台形ひずみ補正角度	垂直:±45°(ET-DLE020G/ET-DLE020使用時:±5°、ET-DLE035使用時:±5°、ET-DLE060使用時:±16°、ET-DLE055/ET-DLE085/ET-DLE105使用時:±22°、ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250使用時:±40°)、水平:±40°(ET-DLE060使用時:±10°、ET-DLE055/ET-DLE085/ET-DLE105使用時:±15°、ET-DLE020G/ET-DLE020/ET-DLE035装着時は使用できません)		
接続端子	HDMI [®] 入力端子	HDMI [®] x2系統(Deep Color対応、HDCP 2.3対応、4K/60p信号入力対応 ^{*6})	
	シリアル入力端子	D-Sub 9P x1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠)	
	シリアル出力端子	D-Sub 9P x1系統(オス型)、連結制御用(RS-232C準拠)	
	リモート入力端子	M3ステレオミニジャックx1系統、リモコン(ワイヤード)制御用	
	リモート出力端子	M3ステレオミニジャックx1系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用	
	デジタルリンク/LAN端子	RJ-45x1系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用(HDBase™準拠)、100Base-TX、Art-Net、PJLink™(Class2)、Deep Color、HDCP 2.3対応、4K/60p信号入力対応 ^{*6*}	
	LAN端子	RJ-45x1系統、ネットワーク接続用(10Base-T、100Base-TX、PJLink™[Class2]、Art-Net対応)	
	USB(DC出力)端子	1系統USBコネクタ(タイプA)、ワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)接続用/USBメモリー接続用、給電用、DC5V、2A)	
	拡張スロット	(空き)、Intel [®] SDM仕様ファンクションボード取り付け用	
対応するインターネットプロトコルバージョン	IPv4、IPv6 ^{*8}		
使用電源	AC100V、50Hz/60Hz		
最大消費電力 ^{*9}	670W(6.8A)(680VA)	600W(6.1A)(610VA)	590W(6.1A)(610VA)
オンモード消費電力(運用モード) ^{*9}	ノーマル ECO 静音	540W 410W 410W	470W 360W 360W
騒音 ^{*2}	35dB(ノーマル/ECO)、32dB(静音)	34dB(ノーマル/ECO)、31dB(静音)	
外形寸法(横幅x高さx奥行き)	498x170x440mm(脚最小、突起部含まず)		
質量 ^{*10}	16.6kg		
環境条件	使用周囲温度:0~45°C ^{*11} 、使用周囲湿度:10~80%(非結露)		
対応ソフトウェア	複数台監視制御ソフトウェア、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア、高速追従プロジェクションマッピングシステム ^{*12} 、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア、Smart Projector Control(iOS/Android版)		
LAN経由の制御機能	Crestron Connected™ V2、Crestron XiO Cloud™、Art-Net DMX、AMX [®] DD、PJLink™(Class2)		

^{*1}ET-DLE170装着時。[映像モード]を[ダイナミック]、[運用モード]を[ノーマル]に設定時。^{*2}工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021データプロジェクタの仕様書モードに則って記載しています。測定方法、測定条件については附録Bに基づいています。^{*3}[ノーマルモード]時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。^{*4}[ダイナミックコントラスト]を[3]に設定、IEC62087:2008プロードキャストコンテンツ投写、温度35°C、海拔700m、ほこり環境0.15mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。^{*5}ET-DLE035装着時は使用できません。^{*6}PT-RZ6JLで4K信号を入力する場合、映像はWUXGA(1920x1200ドット)にリサイズされます。^{*7}4K/60pまたは4K/50p信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットはYPrPb4:2:0のみです。^{*8}ワイヤレスモジュールAJ-WM50GTはIPv6に対応しておりません。^{*9}測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021データプロジェクタの仕様書モードに則って記載しています。オンモード消費電力は環境条件、周囲温度25°C、標高700mの条件下で測定しています。^{*10}平均値です。各製品で異なる場合があります。^{*11}別売品のワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)を取り付けている場合の使用環境温度は0°C~40°Cになります。海拔4,200m以上の場所ではご使用いただけません。使用環境温度が次に示す値以上になると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔1,400m未満で使用する場合は35°C、海拔1,400m以上~2,700m未満で使用する場合は30°C、海拔2,700m以上~4,200m未満で使用する場合は25°C。^{*12}PT-RQ7JL/RQ6JLのみ。

オプション

	スローレシオ	
	RQ7JL/RQ6JL ^{*1}	RZ6JL ^{*2}
固定焦点レンズ	ET-DLE035 0.378:1	0.380:1
	ET-DLE055 0.782:1	0.785:1
ズームレンズ	ET-DLE020G/ET-DLE020 0.279~0.297:1	0.280~0.299:1
	ET-DLE060 0.597~0.797:1	0.600~0.801:1
	ET-DLE085 0.779~0.972:1	0.782~0.977:1
	ET-DLE105 0.973~1.32:1	0.978~1.32:1
	ET-DLE150 1.29~1.88:1	1.30~1.89:1
	ET-DLE170 1.71~2.40:1	1.70~2.41:1
	ET-DLE250 2.26~3.60:1	2.27~3.62:1
	ET-DLE350 3.56~5.42:1	3.58~5.45:1
	ET-DLE450 5.33~8.53:1	5.36~8.58:1

^{*1}映像のアスペクト比が16:9の場合。

^{*2}映像のアスペクト比が16:10の場合。

アクセサリ

- **天つり金具**
ET-PKD130H(高天井用、6軸調整)
ET-PKD120H(高天井用)
ET-PKD120S(低天井用)

※天つり金具(高天井用、6軸調整) ET-PKD130H/天つり金具(高天井用) ET-PKD120H/天つり金具(低天井用) ET-PKD120Sは、天つり金具(取付用ベース金具) ET-PKD130Bと組み合わせてご使用ください。ET-DLE035およびET-DLE020G/ET-DLE020装着時はET-PKD130Hの使用を推奨いたします。

- **天つり金具(取付用ベース金具)**
ET-PKD130B

- **メディアプロセッサ(ET-FMP50シリーズ)**
ET-FMP50 / ET-FMP20 / ET-SBFMP10^{*1}
*1 2024年度第3四半期発売予定。
※詳細は以下のWebサイトをご覧ください
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector/lineup/fmp50>

- **ワイヤレスモジュール**
AJ-WM50GT
※設置環境温度:0~40°C。

- **ファンクションボード**
12G-SDI Optical 端子ボード
TY-SB01FB
12G-SDI 端子ボード
TY-SB01QS
ワイヤレスプレゼンテーションシステム受信ボード
TY-SB01WP

- **デジタルリンクスイッチャー**
AJ-YFB200
※4K信号には対応していません。

- **ワイヤレスプレゼンテーションシステム(PressIT)**
TY-WPS1(基本セット)
※詳細は以下のWebサイトをご覧ください
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pressit/>
- **高速追従プロジェクションマッピングシステム**
ET-SWR10
※PT-RQ7JL/RQ6JLのみ対応。詳細は以下のWebサイトをご覧ください
https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector_lineup_swr10

パナソニック 業務用プロジェクターサポートセンター

パナソニック製プロジェクターの設定や操作でご不明な点がございましたら、電話かホームページでお気軽にお問い合わせください。

お電話はこちら



0120-872601

通話料
無料

営業時間:月~金(祝日と弊社休業日を除く)9:00~17:30(12:00~13:00は受付のみ) *お電話いただく際には、番号をお確かめのうえ、お間違のないようおかけください。

ご相談窓口における
個人情報の
取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社および関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記のサポートセンターにご相談ください。

このカタログの記載内容は
2024年9月現在のものです。

PT-JCRQ7J01